授業科目	＊病理基礎医学（B クラス）					単位	2
履　　修	必修	関連資格	栄養士　管理栄養士　栄教一種免			ナンバリング	NT11205J
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-2 DP2-1 DP3-1 DP4-2		
担当教員	髙﨑　智子						
授業概要	【実務家教員担当科目】 実務家教員として、長年病院に勤務した医師としての臨床経験を活かし、授業を行う。 ヒトの疾病の本質を理解するため、まず疾病に共通する総括的問題、すなわち病因、細胞・組織の傷害、再生と修復、循環障害、炎症・感染・免疫、先天異常と染色体・遺伝子異常、腫瘍、代謝異常と動脈硬化、横断病理学等の総論について学ぶ。次いで個別臓器疾患の病理学的所見と臨床症状の関係を学ぶ。 なお、この授業は遠隔授業として実施する。						
学生が達成すべき行動目標	1.　細胞・組織の傷害とその修復について説明できる。 2.　循環障害、炎症、免疫、感染症、腫瘍、代謝異常などの病理学の基本概念を説明できる。 3.　ヒトの各臓器の主な疾病とその症状・病理について説明できる。 4. チーム医療を担う医療人としての基礎的能力を習得し、臨床医学における疾病の診断法の基礎および医学倫理の問題について説明できる。						

達成度評価

評価と評価割合／評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	80	10	0	0	0	10	100	
知識・理解（DP1-1）								
知識・理解（DP1-2）	70	5					75	
知識・理解（DP1-3）								
知識・理解（DP1-4）								
思考・判断（DP2-1）	10	5					15	
思考・判断（DP2-2）								
関心・意欲（DP3-1）						5	5	
関心・意欲（DP3-2）								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)						5	5	
態度（DP4-3）								
技能・表現（DP5-1）								
技能・表現（DP5-2）								
技能・表現（DP5-3）								

具体的な達成の目安

理想的レベル	標準的なレベル
病理学および臨床医学の基礎を理解した上で、それぞれの病態に対応した栄養指導、栄養治療の基本となる考え方について説明できる。	病理基礎医学の基本的概念、および疾病の症候・診断、医療倫理の基本を理解し、人に説明できる。

授業計画

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ：病理学とはなにか？　ー病気、老化、死と病理学	レジュメプリントを配布し、スライドを	予習：なし	復習：30分

	病理学の概説、老化と死について解説する。	利用した講義と、小テストを実施する。	復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	
2	テーマ：細胞傷害・再生 細胞の変性、壊死、再生について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習：テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	予習：30 分 復習：30 分
3	テーマ：炎症の病理 炎症の概念、原因、構成細胞、および急性炎症と慢性炎症のちがいについて解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習：テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	予習：30 分 復習：30 分
4	テーマ：免疫と病理 免疫、アレルギー、自己免疫疾患について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習：テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	予習：30 分 復習：30 分
5	テーマ：循環障害と病理 充血、うっ血、出血、血栓、塞栓、梗塞等の循環障害について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習：テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	予習：30 分 復習：30 分
6	テーマ：先天異常・遺伝性疾患と病理 遺伝およびその異常である遺伝子病について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習：テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	予習：30 分 復習：30 分
7	テーマ：感染症と病理 種々の病原微生物とそれによっておこる感染症について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習：テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	予習：30 分 復習：30 分
8	テーマ：環境因子・栄養と病理 環境因子と栄養障害でおこる疾病およびその病態について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習：テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	予習：30 分 復習：30 分
9	テーマ：腫瘍の病理1（腫瘍とは） 腫瘍の発生、分類、種類について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習：テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	予習：30 分 復習：30 分
10	テーマ：腫瘍の病理2（腫瘍の原因、機序） 腫瘍の原因、機序、臨床病理学について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習：テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	予習：30 分 復習：30 分
11	テーマ：生活習慣病と病理1（生活習慣病とは） 生活習慣病の概念、肥満、メタボリックシンドロームについて解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習：テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	予習：30 分 復習：30 分

12	テーマ：生活習慣病と病理2（生活習慣病の合併症） 生活習慣病の合併症、特に動脈硬化性疾患について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習：テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	予習：30 分 復習：30 分
13	テーマ：難治性炎症性疾患と病理 全身性エリテマトーデス、関節リウマチなどの難治性炎症性疾患について解説する。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習：テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	予習：30 分 復習：30 分
14	テーマ：老年症候群と病理、まとめ アルツハイマー病などの認知症を中心とした老年症候群について解説する。また後期授業のまとめを行う。	レジュメプリントを配布し、スライドを利用した講義と、小テストを実施する。	予習：テキストを読み、学ぶべき点や疑問点を整理してくる。 復習：配布したプリント及び書き込んだ内容を読んで、理解する。	予習：30 分 復習：30 分
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				

理解に必要な予備知識や技能	疾病による体の変化を理解するために、人体の解剖・生理の基本を理解しておくことが重要である。また、疾病が栄養とどのように関わっているかを理解するために、生化学に関する基礎知識も必要である。
テキスト	「はじめの一歩の病理学　第 2 版」 深山正久 編 （羊土社）

参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書: 「栄養科学イラストレイテッド 臨床医学 疾病の成り立ち 改訂第 2 版」 田中明、宮坂京子、藤岡由夫 編（羊土社） 「臨床医学　人体の構造と機能及び疾病の成り立ち」 羽生大記、河手久弥 編 （南江堂） 教材： 必要に応じて、スライド資料を配付する。
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	1. 授業で配布されたレジュメに、大事な内容をメモし、ノートとして利用する。 2. 教科書やレジュメからサブノートを作る。 3. 疑問点を図書館やインターネットで調べる。 4. 関連する国家試験問題を解いて知識を定着させる。
達成度評価に関するコメント	試験、小テストの内容については、授業の中で指示する。 評価における「その他」とは、欠席しない、質問をする、などの授業態度によって授業への関心・意欲を評価することを意味する。